

子ども学の

ひろば

絵本の紹介 『どうだ! まいったか』
田島征三 大日本図書 2012年

カマーくんとオヤツちゃんは、前作『かまきりのカマーくんといなかのオヤツちゃん』でいろいろな危機を乗り越えて、ユーモラスな友情を育みつつも、別れ別れになってしまっていました。この続刊では、川に流されながらも愛しいオヤツちゃんとの再会を夢見て旅を続けるカマーくんになマズやカラス、ネコが立ちはだかり、さらなる試練が降り注ぎます。

そのたびに、カマーくんは勇敢に立ち向かい、脅威を払いのけ、前へ前へ進んでいきます。しかし、その陰には、見えないところでオヤツちゃんの助けがあったのです。

田島征三さんのあたたかき力強い筆先で描かれた、けなげなカマーくんたちの姿に、「生かされている」自分の存在にも気付かされる絵本です。(N)

本の紹介 『忘れない! 明日へ共に』
東日本大震災・原発事故と保育』
『現代と保育』編集部編 ひとなる書房 2012年

「そこに暮らしがある限り、子どもたちの笑い声を響かせるべく続けられる保育の営み。今全国の保育者へ向けて万感の思いを込めてつむぐ被災地の言葉。」(帯より)

岩手・福島・宮城3県の保育者、保護者の文章が、どれも胸にズシリと来る。悲しみ悔しさ怒り……いろいろの涙が出る。まとめ部分を書かれた大宮勇雄先生を含め、2012年2月にECCCELL子ども学シンポジウム登壇のためお茶大に来てくれた福島の方たちの声が、もう一度聞こえてくる。(K)

紀要の紹介

「環境に対する豊かな感受性を育む」
お茶の水女子大学附属幼稚園

環境と幼児とのかかわりについての4年間の研究成果を3冊の紀要にまとめました。

平成20年度は小さな生き物や植物とのかかわりを通して、平成21年度は光や風、雰囲気など目に見えないものに焦点を当て、平成22～23年度は、園舎内の環境に視点を移し、「場」について考察しました。

紀要は実費でお分けできます。興味のある方は、お茶の水女子大学附属幼稚園(03-5978-5881)までご連絡ください。(M)

DVDの紹介 「隣る人」

監督 刀川和也 2011年
製作・配給 アジアプレスインターナショナル

親と暮らすことができず児童養護施設で育つ子どもたちと、「隣る人」=保育士の8年間を映したドキュメンタリー。

親が居ようが居まいが、子どもはこうしてすっぽりと腕の中に抱かれたり、あるいは背中であっぶりりと全体重・全存在を受け止められることが必要なのだ。そして、映画中にあるように「どんなむっちゃんも大好きだよ」と言ってもらって、人の愛の形を全身で知るのだろう。(K)